

2020年2月12日

輸送動向について（2020年1月分）

1. 輸送概況

コンテナは、自動車部品が一部顧客の九州地区での増産に伴い東海・九州間の輸送が好調となったほか、農産品・青果物は北海道地区からの玉葱の発送が順調に推移した。積合せ貨物は東北、関西地区発での増送により前年を上回った。

一方、紙・パルプは販売不振に伴って全国的に在庫過剰となっており大幅な減送となった。また化学工業品、化学薬品は米中貿易摩擦や中国経済の減速等に伴って輸出関連を中心に出荷が振るわなかった。食料工業品では現地生産化が進む清涼飲料水の荷動きが低調となった。家電・情報機器では消費税増税後から販売不振が続いており、前年を下回った。その結果、コンテナ全体では前年比96.5%となった。

車扱は、暖冬に伴って気温が高く推移したため、灯油をはじめとする石油の輸送が低調となり、大幅に前年を下回った。車扱全体では前年比91.1%となった。

コンテナ・車扱の合計では、前年比94.6%となった。

2. 輸送実績

(単位:千トン、%)

種別 扱別	月 計		前年比	年 度 累 計		前年比
	本年実績	前年実績		本年実績	前年実績	
コンテナ	1,584	1,641	96.5%	17,239	16,538	104.2%
車 扱	838	920	91.1%	7,200	7,346	98.0%
合 計	2,423	2,561	94.6%	24,439	23,884	102.3%

3. 品目別輸送実績表

(単位:千トン、%)

扱 別	品 目	本年実績	前年実績	増減	前年比
コンテナ	農産品・青果物	147	146	1	101.2%
	化学工業品	141	146	-5	96.3%
	化学薬品	116	121	-5	95.6%
	食料工業品	223	227	-4	98.4%
	紙・パルプ	198	236	-38	83.9%
	他工業品	120	120	0	100.3%
	積合せ貨物	217	216	1	100.2%
	自動車部品	74	68	6	109.5%
	家電・情報機器	28	32	-4	88.3%
	エコ関連物資	52	55	-3	94.9%
その他	268	275	-7	97.5%	
	コンテナ計	1,584	1,641	-57	96.5%
車 扱	石油	569	648	-79	87.8%
	セメント・石灰石	130	131	-1	98.7%
	車 両	82	88	-6	94.0%
	その他	57	53	4	108.0%
	車 扱 計	838	920	-82	91.1%
合 計		2,423	2,561	-138	94.6%

(車扱の品目別輸送量は社線発送トン数も含む数値、本年は速報値、前年は確報値)